

現代最高のヴァイオリニストが奏でる至高のブラームス!

カヴァコス プロジェクト 2021

J. Brahms Complete Violin Sonatas

ブラームス

ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会

Brahms 2021
ach 2022
eethoven

LEONIDAS KAVAKOS
PROJECT

ブラームス:

Brahms:

ヴァイオリン・ソナタ第1番
ト長調 Op.78 「雨の歌」

Violin Sonata no.1 in G major, Op.78

ヴァイオリン・ソナタ第2番
イ長調 Op.100

Violin Sonata no.2 in A major, Op.100

ヴァイオリン・ソナタ第3番
ニ短調 Op.108

Violin Sonata no.3 in D minor, Op.108

萩原麻未 (ピアノ) *Mami Hagiwara, Piano*

レオニダス・カヴァコス (ヴァイオリン) *Leonidas Kavakos, Violin*

2021 新型コロナウイルス感染防止対策実施のため、時間に余裕をもってご来場ください。

10.20 [水]

18:00開場 / 19:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

Wednesday 20 October, 2021 at 7p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

入場料: 全指定席 S ¥9,000 A ¥7,000 B ¥4,000 (税込) 8月28日(土) 一般発売開始

〈チケットお申込み〉東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 イープラス <http://eplus.jp/> 〈PC & 携帯〉

チケットぴあ 0570-02-9999 (音声自動応答・Pコード202-413) <http://t.pia.jp/> 〈PC & 携帯〉 ローソンチケット <http://l-tike.com/> 〈PC & 携帯〉

協力: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル / ユニバーサル ミュージック

後援: ギリシャ大使館



主催・お問合せ: AMATI TEL:03-3560-3010 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103 <http://www.amati-tokyo.com>

●未就学児童の入場はご遠慮ください。●やむをえない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。

©Marco Borggreve



昨年、コロナ禍の影響で予定されていたながら延期となったヴァイオリニスト

レオニダス・カヴァコスの来日公演が、いよいよ実現する。

言わずと知れた現代最高の音楽家、カヴァコス。

世界中のファンが、その演奏を待ち望み、

超一流オーケストラ、音楽祭からの招請は引きも切らない。

その完璧なテクニックと豊かな音楽性、

自然で魅力的な語り口は、聴くものを惹きつけてやまない。

今年ブラームスに始まるプロジェクトは、来年のバッハの頂へと続く旅路。

気概漲るエネルギー。枯れた夕映えの哀しみ。私たちは、いかなる風景を見るのだろう。

レオニダス・カヴァコス (ヴァイオリン) Leonidas Kavakos, Violin

カヴァコスは、豊かな芸術性による完成度の高い演奏で世界的な賞を集める、まさに現代最高のヴァイオリニストと形容するにふさわしい音楽家である。弱冠21歳にして、シベリウス、パガニーニ、ナウムブルクなど主要国際コンクールを制覇。その成功により実現したシベリウス：ヴァイオリン協奏曲のオリジナル版と現行版による録音はセンセーショナルな話題となり1991年のグラモフォン協奏曲賞を受賞。その後の活躍は目覚ましく、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルといった世界有数のオーケストラとの数々の公演、ユジャ・ワン、ヨーヨー・マ、エマニュエル・アックスといった仲間たちとの室内楽やリサイタルに加え、ロンドン響、ベルリン・フィル、アムステルダム・コンセルトヘボウ、ウィーン楽友協会、ニューヨーク・フィル、バイエルン放送響、ルツェルン・フェスティバルなどからシーズンを通してのレジデントアーティストとして招かれカヴァコスの演奏芸術全体に焦点が充てられている。指揮者としても確固たる評価を築いており、ロンドン響、ニューヨーク・フィルはじめ、数々の主要オーケストラと共演を重ねている。カヴァコスの広範なディスコグラフィーの多くは、グラミー賞ノミネート、エコー賞「年間最優秀器楽奏者」、グラモフォン年間最優秀演奏家といった評価に繋がっている。現在ソニー・クラシカルと専属録音契約を締結している。使用楽器は1734年のストラディバリウス「Villemotte」。更にF.Leonhard、S.P.Greiner、E.Hahti、D. Bague 製作によるモダン・バイオリンを所有している。

©Marco Borggreve

萩原麻未 (ピアノ) Mami Hagiwara, Piano



©Marco Borggreve

2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール〈ピアノ部門〉において、日本人として初めて優勝。年によって1位を出さないこの伝統あるコンクールでの8年ぶりの優勝となった。広島県出身。第27回バルマドロー国際コンクールにて史上最年少の13歳で第1位。広島音楽高等学校を卒業後、文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学。パリ国立高等音楽院及び同音楽院修士課程、パリ地方音楽院室内楽科、モーツァルテウム音楽院を卒業。現在、日本、フランスを中心に、スイス、ドイツ、イタリア、ベネズエラ、ベトナムなどでソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行っている。これまでに、NHK響、大阪フィルといった国内主要オーケストラのほか、ジョナサン・ノットら数々の著名な指揮者とも共演。パスカル・ロフェ指揮 / スイス・ロマン管、フランス国立ロワール管、フランソワ＝グザヴィエ・ロト指揮 / 南西ドイツ放送響などとも共演を重ねている。また、スイスのグシュタード・ニューイヤール・フェスティバル、ジュラ・フェスティバル、フランスのペリグー・ノワール・フェスティバル、ラ・ロック・ダンテロン、ラ・フォル・ジュルネ(ナント/日本)等の様々な音楽祭に招かれる。近年では広島市民賞のほか、第13回ホテルオークラ音楽賞、第22回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第22回出光音楽賞、文化庁長官表彰(国際芸術部門)、第46回東燃ゼネラル音楽賞(奨励賞)など多数受賞。メディアでは「題名のない音楽会」「らららクラシック」「クラシック倶楽部」「名曲アルバム」等のテレビ、ラジオ番組にも多数出演している。

新型コロナウイルス感染防止へのご協力のお願い(最新のより詳しい情報は、弊社ホームページにてご確認ください)
マスク常時着用、咳エチケットの実践、入場時の手指消毒、検温へのご協力をお願いします。検温で37.5℃以上が検知された場合は入場をご遠慮いただきます。
出演者へのプレゼント、面会はお控えください。感染防止策実施のため、時間に余裕を持ってご来場ください。

公演当日、以下に該当されるお客様はご来場をお控えください。

- 37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

- ①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご遠慮いただく場合がございます。

好評発売中 レオニダス・カヴァコス

LEONIDAS KAVAKOS



ベートーヴェン：
ヴァイオリン・ソナタ全集

SHM-CD: UCDD-1363/5
定価 ¥ 5,714+税

世界が認めたカリスマ・ヴァイオリニスト、

2012年に発売したデッカ移籍第1弾作品。

1985年のシベリウス・コンクール優勝で脚光を浴び、メジャー・オーケストラとの共演やリサイタル、数多くのレコーディングなどが高く評価され、今や最も人気のあるヴァイオリニストとなったカヴァコス。鮮やかなテクニックを持ちながらも、知的で冷静なアプローチによる演奏が印象的です。

発売・販売元：ユニバーサル ミュージック合同会社



ブラームス：
ヴァイオリン・ソナタ全集

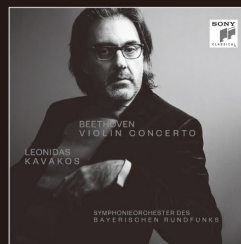
SHM-CD: UCDD-1458
定価 ¥ 2,778+税

ユジャ・ワンとの絶妙なアンサンブルで聴く、しなやかなブラームス!

アテネに生まれ、幅広いレパートリーで世界の名だたるオーケストラとの共演をする一方で、室内楽奏者としても、ヴェルビエ、モントルー、エティンバラ、ザルツブルクなどで轟響のアンサンブルを聴かせてきたレオニダス・カヴァコスがドイツ・グラモフォンの尖鋭ユジャ・ワンと2013年に録音したブラームスのヴァイオリン・ソナタ全集。

決然と未来を見据えて
レオニダス・カヴァコス、ベートーヴェンを弾く

Sony Music Japan International



レオニダス・カヴァコス

ベートーヴェン：
ヴァイオリン協奏曲、七重奏曲 他

〔演奏〕レオニダス・カヴァコス(Vn、指揮)、バイエルン放送交響楽団、ウォン・シャオ・ツェン(Va)、クリストファー・コルベット(Cl)、エリック・ターヴィリガー(Hr)、マルコ・ポスティンゲル(Fg)、ハノ・シモンズ(Vc)、ハインリヒ・ブラウン(Cb)、エンリコ・パーチェ(Pf)
〔録音〕2019年3月 ミュンヘン ガスタイク ほか

カヴァコスの最新作、絶倫の技巧が光るコンチェルト・ソリストとしての活躍はもちろん、室内楽奏者、指揮者としても活動するなど、ソリストの枠に収まりきれないカヴァコスの魅力が全開です。併録の七重奏曲、6つの主題と変奏曲、10の主題と変奏曲も、室内楽奏者カヴァコスの面目躍如となっています。

好評発売中

2CD

● SICC 30547-8

定価 ¥3,300

(税抜価格 ¥3,000)